

令和5年度行政相談委員総務大臣表彰 ～茨城県内で3名の行政相談委員が表彰されます～

令和5年10月6日
茨城行政監視行政相談センター
所長：佐藤 圭介




総務省では、国民の皆さまから行政についての苦情や意見・要望をお聞きし、担当行政機関とは異なる立場から、必要なあっせん等を行い、その解決を促進する行政相談業務を行っています。

また、国民の皆さまの身近な相談相手として、総務大臣が「行政相談委員」（全国に約5,000人、茨城県内では124人）を委嘱し、各市町村で相談所を開設するなど地域で活動していただいています。

その行政相談委員のうち、永年その職にあり、業績が特に顕著で他の模範とするに足りると認められる委員については、毎年度、総務大臣が表彰しているところですが、今年度は、全国で100名、茨城県内では下記の3名の委員が表彰されます。

表彰式は、令和5年10月18日（水）午前11時30分より、京王プラザホテル（東京都新宿区西新宿2-2-1）において行われます。

被表彰者のプロフィール

			
氏名	いしざわ れいこ 石澤 令子	たかの まもる 高野 守	おぐら まさお 小倉 征夫
担当区域	常陸大宮市	常総市	かすみがうら市
委員履歴	平成21年4月1日委嘱 (15年目)	平成20年4月1日委嘱 (16年目)	平成21年4月1日委嘱 (15年目)

本件照会先：行政監視行政相談課 下田
電話：029-221-3347
電子メール：ibara30@soumu.go.jp

○ 今回受賞された委員の活動の様子

① 石澤 令子 委員（常陸大宮市）



高校生を対象とした行政相談出前教室

② 高野 守 委員（常総市）



地元公共施設での定例行政相談所

③ 小倉 征夫 委員（かすみがうら市）



高校生を対象とした行政相談出前教室

【参考】



< 「行政相談」とは >

総務省の行政相談は、行政についての苦情、その他相談や意見・要望をお聴きし、相談者と関係行政機関との間に立って、必要なあっせんを行い、その解決や実現を促進するとともに、国民の皆さまの声を行政の制度及び運営の改善にいかしています。

したがって、「行政について苦情がある」、「こうしてほしい」、「行政機関の説明や対応に納得できない」、「どこに相談したらよいかわからない」などということがあれば、行政相談をご利用ください（相談は無料です、秘密は厳守します）。

○ 「どこで聞いてくれるの？」

① 総務省行政相談センター「きくみみ茨城」

総務省は、各都道府県庁所在地に、管区行政評価局・行政評価事務所・行政監視行政相談センターを設置し、行政相談を受け付けています。

きくみみ茨城

茨城県内には、「茨城行政監視行政相談センター」（総務省行政相談センター・きくみみ茨城）が設置されています。



総務省行政相談センター

〒310-0061 水戸市北見町 1-11 水戸地方合同庁舎（2階）

おこまりならまる まるくじょーひやくとおぼん
電話：0570-090110（全国共通番号）、FAX：029-221-3349

インターネット：https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/soudan.html

② 行政相談委員

全国の市町村には、総務大臣から委嘱された「行政相談委員」（全国で約5千人、茨城県内には124人）が配置され、国民の皆さまの身近な相談相手として活躍しています。

行政相談委員は、それぞれの担当市町村において、定例の行政相談所を開設するほか、地域のイベント等における特設相談所、地域で活動する有識者等を対象とした行政相談懇談会、次代を担う児童・生徒・学生を対象とした行政相談出前教室の開催などを通じて、国民の皆さまから、行政に関する苦情や要望などをお聴きする活動をしています。



（特設行政相談所）



（行政相談懇談会）



（行政相談出前教室）